

令和2年入試 選考方法を変更

6月15日(土)にはパシフィコ横浜において「全公立高校展」が開催され、新元号の令和2年度入試がスタートしました。これに先だつ6月11日(火)、神奈川県教育委員会のホームページには、「令和2年度入学者選抜の情報」欄に「選考基準及び特色検査の概要」が掲載されました。そのなかに各校の選考基準も示されましたが、本校の選考基準は次のとおりです。

【一般募集】

- ① 学力検査実施教科 英語・国語・数学・理科・社会 の5教科とする。
- ② 特色検査 実施しない。
- ③ 各資料の重み付け
 1. 第1次選考(定員の90%) 学習の記録(3)：学力検査(5)：面接(2)
***ただし学習の記録について、国語、数学、英語のうち、点数の高い1教科を2倍する。**
 2. 第2次選考(定員の10%) 学力検査(7)：面接(3)
- ④ 面接の評価の観点
 - <共通の観点>
 - i 入学希望の理由
 - ii 中学校での教科等に対する学習意欲
 - iii 中学3年間での教科等以外の活動に対する意欲
 - <学校ごとの観点>
 - ・高校での教科等に対する学習意欲
 - ・高校での教科等以外の活動に対する意欲
 - ・将来の展望
- ⑤ 具体的な面接評価票や面接点の設定等は今後検討する。

【在県外国人等特別募集】

- ① 実施する検査 英語・国語・数学の3教科および面接とする。
- ② 選考方法
学力検査について、3教科の得点を合計する (G=300点満点)。
面接について、観点ごとに点数化し合計する (M=100点満点)。
選考：次の式から算出した数値をS値とし、S値の高いものから総合的に選考する。 $S(400点満点) = G + M$

- ③ 面接の評価の観点
 - i 入学希望の理由
 - ii 高校での教科等に対する学習意欲
 - iii 高校での教科等以外の活動に対する意欲
 - iv 将来の展望
- ④ 提出書類

この選考基準を見て気づかれた方もいるのではないかと思います。本校の選考基準が、昨年度までの選考基準と一部変更した部分があります。それは【一般募集】の③各資料の重み付け「1. 第1次選考」のただし以下の下線が引かれている部分が追加された箇所です。

本校では、平成29年度より普通科に改編され、「進学に重点を置いた学校づくり」を展開してきました。平成31(令和元)年度に新校の完成年度を迎え、いままで以上に進路実績の向上を図るため、基礎力や基本教科である国語・数学・英語の3教科のうち、学習の記録の一番高い評価を2倍することとしました。

学習の基礎として3R'sといわれることがあります。英語のReading、Writing、Arithmeticからスリーアールズといわれますが、要は読み・書き・算盤のことを指します。子どもの学習に対する基礎力として読解力、文章表現力、計算力は大切な力です。社会では数学の計算力に、国語の読解力、文章表現力、さらに今後の国内外において英語の読解力、文章表現力も基礎的な学力と考えられます。そこで本校は、学習の記録の中で3教科のなかで一番高いものを2倍とすることにしました。

令和元年度 学校説明会等の日程

- 8月10日(土) 横浜南地区公私合同説明・相談会 横浜市立大学
金沢八景キャンパス 10:00~14:30(最終入場)
- 9月16日(祝) 10:00~11:10 /14:00~15:10 本校 多目的室
- 11月16日(土) 10:00~11:10 本校 体育館
- 12月14日(土) 10:00~11:10 本校 体育館
- 12月14日(土) 10:00~11:10 在県特別募集対象 本校 多目的室

*学校説明会の事前申し込みは不要ですが、荒天等の関係で急遽、中止等になることもありますので、中止・変更等があった場合、前日の13時までに本校HPで掲示します。誠にお手数ですがご確認ください。12月14日の在県特別募集対象の説明会につきましては、通訳等の関係もありますので事前にお問い合わせください。